



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場会社名 鈴与シンワート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9360 URL <http://www.shinwart.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 裕一
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 佐津川 吉秀 (TEL) 03-5440-2800
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,501	4.9	227	245.7	237	319.1	147	170.9
28年3月期第3四半期	9,055	10.8	65	—	56	—	54	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 185百万円(153.7%) 28年3月期第3四半期 73百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	9.99	—
28年3月期第3四半期	3.82	—

四半期連結経営成績に関する注記

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	10,520	2,168	20.6	147.43
28年3月期	10,726	2,018	18.8	137.20

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,168百万円 28年3月期 2,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,618	5.9	296	2.5	292	5.2	184	5.6	12.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	15,000,000株	28年3月期	15,000,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	288,203株	28年3月期	288,103株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	14,711,887株	28年3月期3Q	14,212,098株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得に改善が見られるものの、中国を始めアジア新興国経済の減速懸念や米大統領選後の株式・為替金融市場における変動リスクなどを背景に先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は95億1百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は2億27百万円（前年同四半期比245.7%増）、経常利益は2億37百万円（前年同四半期比319.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億47百万円（前年同四半期比170.9%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①情報サービス事業

売上高は、人事給与・会計を中心としたソリューションサービス事業を始め、情報サービス事業全般の売上が順調に推移し、増収となりました。

以上の結果、売上高は71億64百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

セグメント利益は、ソリューションサービス事業において、売上増に伴い大幅に増益となりました。また、クラウドサービス事業においても順調に利益を計上し、情報サービス事業全体としては増益となりました。

以上の結果、セグメント利益は5億24百万円（前年同四半期比55.0%増）となりました。

②物流事業

売上高は、港運事業において原糖の本船荷役量の減少により減収となりました。倉庫事業は新規商材とスポット貨物の取扱量増加により増収となりました。陸運事業は一般貨物取扱量増加のため増収となりました。

以上の結果、売上高は23億37百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

セグメント利益は、陸運事業において一般貨物の売上増に伴い増益となりました。港運事業及び倉庫事業においても堅調に利益を計上し、全事業が増益となりました。

以上の結果、セグメント利益は2億78百万円（前年同四半期比18.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は105億20百万円（前連結会計年度末比2億6百万円減）、負債の合計は83億51百万円（前連結会計年度末比3億56百万円減）、純資産の合計は21億68百万円（前連結会計年度末比1億50百万円増）となりました。

総資産の主な変動要因は、現金及び預金の減少1億87百万円、受取手形及び売掛金の減少3億38百万円、仕掛品の増加2億17百万円などによるものであります。

負債の主な変動要因は、支払手形及び買掛金の減少1億92百万円、長期借入金の減少1億10百万円、短期借入金の増加50百万円などによるものであります。

純資産の主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金による利益剰余金の取り崩しによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,002	981,626
受取手形及び売掛金	2,108,434	1,770,350
商品及び製品	52,617	115,050
仕掛品	453,683	671,586
原材料及び貯蔵品	613	1,389
その他	289,492	335,852
貸倒引当金	△1,492	△9,147
流動資産合計	4,072,350	3,866,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,843,249	1,749,383
土地	2,489,232	2,489,232
その他(純額)	1,071,501	1,057,445
有形固定資産合計	5,403,983	5,296,061
無形固定資産		
投資その他の資産	252,159	237,156
投資有価証券	374,287	457,674
繰延税金資産	493,457	516,858
その他	145,700	162,592
貸倒引当金	△23,467	△23,463
投資その他の資産合計	989,977	1,113,661
固定資産合計	6,646,120	6,646,879
繰延資産	7,859	6,532
資産合計	10,726,329	10,520,120

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	892,654	700,163
短期借入金	1,622,620	1,673,420
未払法人税等	140,544	18,785
賞与引当金	308,507	183,189
受注損失引当金	2,161	—
その他	533,005	645,014
流動負債合計	3,499,494	3,220,572
固定負債		
社債	525,000	487,500
長期借入金	2,669,410	2,559,145
再評価に係る繰延税金負債	171,986	171,986
役員退職慰労引当金	21,489	21,327
訴訟損失引当金	10,800	—
退職給付に係る負債	1,534,092	1,628,783
その他	275,577	261,907
固定負債合計	5,208,356	5,130,650
負債合計	8,707,850	8,351,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	802,250	802,250
資本剰余金	162,250	162,250
利益剰余金	903,889	1,015,821
自己株式	△37,110	△37,127
株主資本合計	1,831,279	1,943,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,256	40,005
土地再評価差額金	214,733	214,733
退職給付に係る調整累計額	△41,789	△29,035
その他の包括利益累計額合計	187,200	225,703
純資産合計	2,018,479	2,168,897
負債純資産合計	10,726,329	10,520,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	9,055,161	9,501,417
売上原価	8,459,371	8,692,207
売上総利益	595,789	809,210
販売費及び一般管理費	529,866	581,298
営業利益	65,922	227,912
営業外収益		
受取利息	94	112
受取配当金	4,942	5,209
持分法による投資利益	18,500	32,531
受取賃貸料	14,400	14,400
その他	7,641	9,058
営業外収益合計	45,577	61,312
営業外費用		
支払利息	46,389	41,816
その他	8,497	10,161
営業外費用合計	54,887	51,978
経常利益	56,612	237,246
特別利益		
固定資産売却益	1,203	10,099
投資有価証券売却益	8,605	0
特別利益合計	9,809	10,100
特別損失		
固定資産除却損	—	3,223
解決金等	—	15,296
その他	72	—
特別損失合計	72	18,520
税金等調整前四半期純利益	66,348	228,826
法人税等	12,082	81,793
四半期純利益	54,266	147,033
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,266	147,033

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	54,266	147,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,721	25,749
土地再評価差額金	448	—
退職給付に係る調整額	10,685	12,753
その他の包括利益合計	18,854	38,503
四半期包括利益	73,121	185,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,121	185,536

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,737,636	2,317,524	9,055,161	—	9,055,161
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,984	—	1,984	△1,984	—
計	6,739,621	2,317,524	9,057,145	△1,984	9,055,161
セグメント利益	338,263	234,699	572,962	△507,040	65,922

(注)1 セグメント利益の調整額△507,040千円には、セグメント間取引消去△1,984千円、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△505,055千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,164,164	2,337,252	9,501,417	—	9,501,417
セグメント間の内部売上 高又は振替高	927	—	927	△927	—
計	7,165,091	2,337,252	9,502,344	△927	9,501,417
セグメント利益	524,149	278,713	802,863	△574,951	227,912

(注)1 セグメント利益の調整額△574,951千円には、セグメント間取引消去△927千円、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△574,024千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。